

安全・安心の医療・介護実現のため、

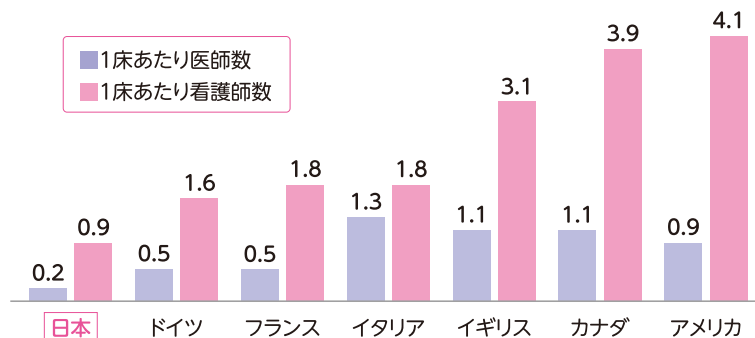
医師・ 看護師・ 介護職員の 大幅増員を

新型コロナウイルス感染の拡大により、入院が必要にもかかわらず入院できない「医療崩壊」や、介護を受けたくても受けられない「介護崩壊」が現実となりました。その根本的な原因は、他の先進諸国と比べても圧倒的に少ない医師や看護師の数、介護職員や保健師の不足にあります。

自然災害時の対応や、新たな感染症に備えるためにも、平常時から、必要な人員体制の確保を国の責任で行うことと、対策の中心となる公立・公的病院や保健所の拡充など機能強化を強く求めます。

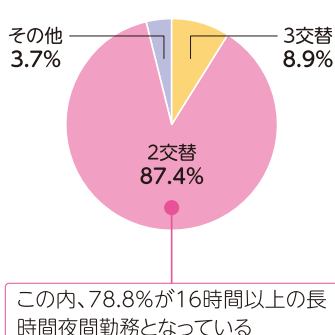
 署名にご協力ください

1病床あたり医師・看護師数の国別比較



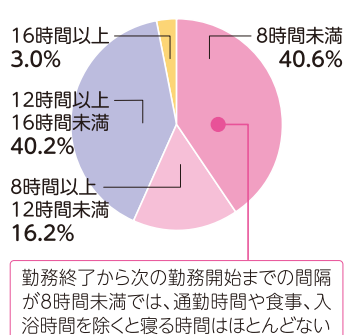
出所「OECD Health Statistics 2020」[OECD Stat.]

介護施設の夜間勤務形態



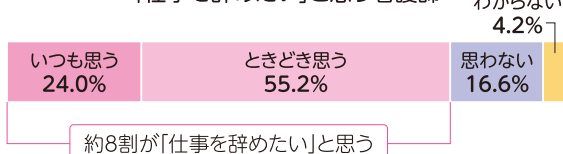
出所「日本医労連2022年介護施設夜勤実態調査」

看護現場の短い勤務間隔



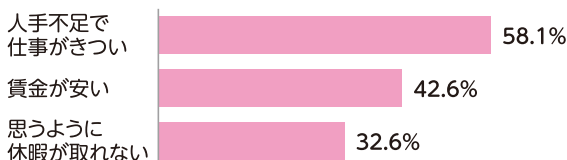
出所「日本医労連2022年度夜勤実態調査」

「仕事を辞めたい」と思う看護師



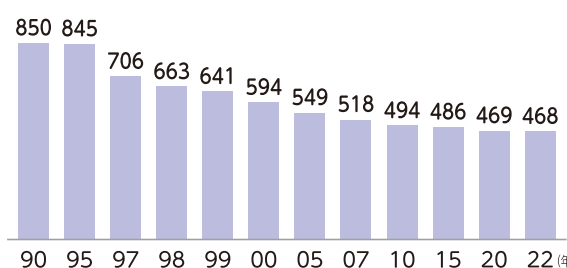
仕事を辞めたい主な理由

※複数回答(3つまで選択可)



出所「日本医労連・全大教・自治労連2022年看護職員の労働実態調査」

全国の保健所数の推移



出所「厚生労働省健康局健康課地域保健室」調べ